

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523

発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

えっ！ 107人も少ない保育士で保育している 職員減らす狙いは基金の積み立て

先の予算委員会で、保育園職員の数が都基準より107人も少ないことがわかりました。区役所全体では300人にもなります。それなのに、区は、行革をして職員の数を減らし、あまったお金を基金に積み立てるのを「腕のみせどころ」とまでいいました。驚きです。

巨額の基金が出来る背 景は何か？

先の予算委員会で党議員が、品川区が貯め込んだ750億円もの基金は、どうすればできるのかを質問。区は、正直(?)にそのからくりを説明しました。

そのからくりとは、「行政改革をしっかりと進め、節約して余裕の出た財源を積み立てた」と説明。行政改革とは、職員を削減すること。節約とは、浮いた人件費のことです。

300人の削減で25 億円の積み立て可能

品川区の職員数は、都基準を300人も下回っていることがわかりました。一人当たりの人件費を850万円とすると300人で約25億円です。それだけの金額を基金に積み立て、750億円できたのです。区長はよく、「行政手腕だ」といいますが、本当

にそういつていいのでしょうか。

保育園職員は都基準より107人も少ない

現在の保育園は、朝7時半から夜10時まで長時間開設しています。もちろん子ども一人一人の保育時間は違いますが。

しかし、定員以上に子どもを詰め込んで、保育する保育士の数は基準以下では、子どもの成長をしっかりと促すことができません。それなのに、107人も少ない中で保育を実施させているのです。

区は、職員を減らしても非常勤職員を配置していると聞き直っています。代わりに配置しているのは3時間とか5時間などの短時間勤務なので、一人の子どもに対応する職員を見ると、午前の保育と昼寝のときと昼寝後の保育、夕方の保育がそれぞれ違う保育士とならざるをえません。

乳児ほど、特定の大人と密接なつながりを結部ことが大事です。



それから関心が外へ広がっていくのです。だから一番最初の段階で同じ保育士が保育園生活の中でずっと付き添う体制が当たり前なのです。乳児の精神発達にとって欠かせない最低条件です。

それなのに、品川区は職員を配置していると平然と言っています、それは子どもの発達を知らない恥ずかしい姿です。

定員を161名も超えて入園

一方、区は、保育園に定員を超えて入園させています。昼寝のときに敷く布団が午睡室(保育園ではホールとい

う)からはみ出しているという話しをよく聞きます。区は、国がOKなのを理由に115%まで入れているのです。保育園になかなか入れないので仕方ないではすまされません。もっと保育園を作るべきです。

認可保育園を待機児に見合って増設せよ

今年4月に入園した子どもは1101人。488人が入れませんでした。

あるお母さんは、「入園予約をしていたので、絶対には入れると信じていたのに入れなかった。どうすればいいのか」と相談にきました。本当に、事態は深刻です。

党区議団は、毎年、本会議質問を初め、予算要望でも、また、先の予算委員会でも認可保育園を早急につくれと求

め続けてきました。今回は特に、一刻も早い対応が必要ですから、学校や区施設の空き室などを活用してつくれとも主張しました。

とし、認可保育園はつくろうとしません。これではいつまでもたっても、保育園に入れませんし、豊かに育ちません。少子化社会だからこそ、子どもを健全に育成することが求められ、区は、その先頭に立つべきです。日本共産党は、引き続きがんばります。

認可保育園をつくるしかない

「保育園に入れなかった、どうしよう」という相談が殺到。党議員団は、一人一人の状況を丁寧に聞き取り、深刻な事態になっていることを実感しました。「上の子どもが入れているので、下の子ども入れると思って出産した。美容師としてのお客が待っているのにどうしたらいいか」とか、「育児休暇があけたら入れるように予約していたのに、所得が高くて外された」など、もっと保育園増設していればみんな入れるはずの方ばかりです。一刻も早く、認可保育園の増設に取り組みます。

現在の待機児は488人で、4園の建設が必要です。

生活・雇用・子そだて・教育などどんな問題でもお気軽にご相談ください

連絡先は電話(3790)1523